

バイオマス活用  
推進計画案にご意見を!

計画案は、これまで利用されていない生ごみや間伐材などを利用して、堆肥化や発電事業などにより、活力ある循環型社会の構築を目指そうとするものです。よりよい計画とするために皆さまのご意見をお寄せください。

■計画案の公表

計画案は、環境総合推進室(山村開発センター)、住民生活課(本庁舎)、総合窓口課(小川庁舎)で閲覧できます。また、町ホームページ(パブリックコメント)でも見る事ができます。

■期間 6月11日(月)～7月10日(火)

■意見を提出できる方

町内に住所を有する方、町内の事務所や事業所に勤務されている方

■提出方法

閲覧場所にある書式または町ホームページから書式をダウンロードし、郵送、ファクシミリ等でお寄せください。

■問い合わせ

環境総合推進室 ☎0287-92-1110

福祉サービスに関する  
苦情や相談を受け付けます

栃木県運営適正化委員会は、福祉サービスに関する苦情や相談をお受けし、事業所への調査や話し合いによるあっせんを行うなど、苦情の解決を図ります。

例えば  
・約束したはずのサービスが受けられない  
・支援の仕方が乱暴だ。職員の言動に傷つけられた  
・もう少しプライバシーを守ってほしい等  
相談は電話や来所の他、文書やメールでも受け付けています。

連絡先 栃木県運営適正化委員会  
(宇都宮市若草1-10-6とちぎ福祉プラザ内)

☎ 028-622-2941

FAX 028-622-2316

Eメール asu.sw@dream.ocn.ne.jp

相談時間 月曜日から金曜日  
午前9時～午後4時  
(祝日・年末年始は除く)

その他 相談料等はすべて無料、  
秘密は厳守します

町営住宅入居者募集のお知らせ

区分	町営
住宅名	谷田上の原
部屋番号	3-3
間取り	3K
入居時家賃(円)	9,600～14,400(円)

※ 町営住宅の家賃は所得に応じて、決定します。

募集期間 6月15日(金)～29日(金)  
その他 申込方法、入居資格等の詳細は、お問い合わせください。

問い合わせ  
建設課管理係 ☎0287-92-1118

県立南那須特別支援学校  
ボランティアスクール  
に参加しませんか?

対象 知的障がい児のボランティア活動に興味・関心のある高校生・専門学校生・大学生・一般社会人の方(昨年度のボランティアスクール修生は除きます)  
定員 30名  
参加費 無料(ただし保険料、交通費、食費は自己負担)

申込期限 6月22日(金)

- 日時・内容
- 7月7日(土)9時～正午  
開講式、オリエンテーション
  - 7月28日(土)9時～正午  
ボランティア活動の実際①  
近隣の福祉施設の理解と交流
  - 8月4日(土)9時～正午  
ボランティア活動の実際②  
本校高等部の理解と農芸班
  - 11月17日(土)9時～午後3時  
ボランティア活動の実際③  
学校行事の支援(こぶし祭)
  - 12月1日(土)9時～正午  
グループ別協議、閉講式等  
内容など詳細は下記までお問い合わせください。

申し込み・問い合わせ  
県立南那須特別支援学校  
☎0287-88-7571

那珂川町の文化財シリーズ  
資料館外壁の巨大モニュメント「蓮の花」

目にやさしい青葉が出そろい、ようやく過ぎしやす季節となりました。

四月から馬頭郷土資料館に異動となり、昼休みの周辺探索という楽しい日課が加わりました。そんな中、静神社参道ですれ違う人によく聞かれるのが資料館外壁に取り付けられた巨大モニュメントについてです。大きさは1m、厚さも20cmを越える陶板(焼き物)で、よくみると花びらのような形をしているのがわかります。実はこれこそが小口の板山地区にある尾の草遺跡で発見された奈良時代(いまからおよそ1350年前)の瓦を模した壁飾りです。

瓦の出土は板山の丘に瓦葺きの仏堂があったことを意味し、同じ文様の瓦が浄法寺地区でも発見されることから、同じく仏堂の存在がうかがえます。寺院などの仏堂では国家や地域の安寧(穏やかで平和な事)が祈願され、軒先部分の屋根瓦には仏教と深い関

わりをもつ「蓮の花」がつけられます。尾の草瓦の学術名称は「有稜素弁八葉蓮花文鏡瓦(ゆうりょうようそへんはちようれんげもんあぶみかわら)」と呼ばれ、文様と作り方から、製作年代やどこからもたらされたのかを想定できます。この種の文様は朝鮮半島に源流があり、日本海側に面した新羅の国都があった慶州地方に多くみられるものです。しかも688年に朝鮮半島を統一した新羅(統一新羅)以前のものと考えられています。技術的にも極めて特殊な作り方で、九州福岡や東山道沿いとなる滋賀、長野を中心にみられます。関東地方で最も古い瓦が出土する寺院に埼玉県滑川町の寺谷廃寺跡があげられ、その造営は大化改新(645年)以前に位置付けられます。尾の草遺跡や浄法寺遺跡はそれに次ぐ時期の仏教施設と考えられます。これら関東でもいち早い寺院造営の背景には渡来人の影響が色濃く

うかがわれ、わが国の古代寺院が集中する奈良など国家の中心から地方へという単純な図式で仏教が伝播したのではないことがわかります。このように尾の草瓦の持つ歴史的な意味はますます重要なものとなっています。

ひっそりと軒端を飾る「蓮の花」、今も昔もこの地域と住民の平穏を見守り続けるシンボリックな存在になっているのです。

文化振興係長 眞保昌弘



尾の草・瓦



資料館外壁の陶板

星	鈴木	久保田	菊地	鈴木	菊池	佐藤	薄井	野坂	稲沢	屋代	武井
優大	結麗	雄士	大樹	愛菜	愛士	美月	改道	菜那	和花	滯	遥輝
千夏	勝晴	由佳	夏実	幸夫	真央	直樹	尚貴	幸世	洋一	美奈子	弘幸
恩田	白久	谷田	小川	小川	小砂	大内	久那瀬	健武	馬頭	馬頭	馬頭

うぶづいえ

(氏名) (父母の名) (住所)

お詫びと訂正  
5月号に掲載した「おくやみ」の中で  
岡智恵子(84)馬頭を  
岡知恵子(84)馬頭に  
お詫びして訂正いたします。

おくやみ

(氏名) (年齢) (住所)

小峰	高橋	室井	荒井	郡司	福田	平塚	小泉	天生	湯本	小林	菊池	川上	岡	長谷川	青木	大森	永森
郁子	あけみ	トシ子	辰夫	儀雄	テル	和實	恒子	目敏雄	操	秋魚	経夫	幸平	芳美	チヨ	喜代	恵子	文
(83)	(62)	(58)	(59)	(92)	(89)	(66)	(85)	(80)	(88)	(81)	(80)	(80)	(58)	(91)	(101)	(55)	(92)
馬頭	馬頭	馬頭	健武	健武	健武	和見	北向	久那瀬	盛泉	大内	大田	大田	大田	大田	大田	大田	大田

掲載は希望者のみです。  
4月21日～5月20日  
受付分 敬称略

6月1日現在の人口

(住民基本台帳)	
男	9,397人 (-5)
女	9,321人 (-6)
計	18,718人 (-11)
世帯数	6,115 (+8)
( )内は前月との比較	

- 寄贈  
ありがとうございます
- 福祉基金へ  
二万五千二百五十六円  
(南)益子建築・(株)関東フーズ合同ゴルフコンペ  
代表益子義弘様
  - 広重美術館へ  
五千円 里山アートの会様
  - 図書館へ  
図書「みんなの博物館」全6冊  
飯塚美智様(馬頭)  
図書「約束の地で」他11冊  
石川一夫様(大山田下郷)  
図書「そば屋幻庵全6巻」  
他1冊 匿名  
五万円 郡司みき子様(大内)  
図書「いっちゃん」  
石川常光様(馬頭)
  - 教育文化基金へ  
五万円 川上 護様(小川)  
○ひばり幼稚園へ  
バスケットボール1台  
バスケットボール11個  
田代清美様(馬頭)
  - 社会福祉協議会善意銀行へ  
八千円 匿名(451回)
  - 社会福祉協議会振興基金へ  
二万円 益子和弘様  
五万円 川上 護様(小川)  
二万円 匿名  
三万円 匿名  
○社会福祉協議会へ  
五万円 小泉 稔様(北向田)  
タオル300本  
連合栃木那須地域協議会様  
タオル218本  
退職公務員連盟南那須支部  
(小川・馬頭)様  
タオル60本 匿名  
○教育文化基金へ  
五万円 川上 護様(小川)